Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度 開講キャンパス			都城キャンパス			開設学科		子ども教育学科	
科目名称	保育実習IA	•						授業形態	実習	1
科目コード	750132	単位数	2単位	配当学年	3		実務経験教	員	アクティブ ラーニング	0
担当教員名	西田 雅美								ICT活 用	0
授業概要	本授業の目的は、保育所における保育の実際について、体験を通して学ぶことである。 具体的内容は保育所のもつ役割及び保育士の職務内容等について実証的に学ぶこと、実際に保育に参加し、乳幼児の保育の方法及び技術について身に付けるとともに。保育指導案を作成して体験的学習を行うことである。 そのために保育所における一連の実習を通して、保育士として必要とされる資質・能力・技術の基本を身に付けるとともに、保育を学ぶ学生の課題意識を構成し、専門的学習の必要性について考えていく。									
関連する科目	「保育内容総論」を事前に履修し、「保育実習指導Ⅰ」を同時に受講すること。履修後は「保育実習指導Ⅱ」「保育実習Ⅱ」を履修することが望ましい。									
授業の進め方 と方法	各実習園の実習指導者の指導に従い、配属された保育所において11日間の実習を行う。 実習期間中は、大学教員による巡回指導を受け、各自の実習課題の達成に向け取り組む。									
授業計画	各実習園の実習 実習期間中は、2			された保育所に。 受け、各自の実						
授業の到達目標	1. 子どもと実際にふれあい、実感的に子どもを理解する 2. 子どもとのかかわり方を学ぶ 3. 保育の一日の流れを把握し、週や月の指導計画に位置付ける 4. 特別保育事業や子育て支援など、保育所をめぐる状況や課題を理解する 5. 子どもとのかかわり以外の保育の仕事に目を向ける									
	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 1. 知識・理解を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(2) / 2. 汎用の技能を応用し活用する能力-(2)									
授業時間外学習【予習】	保育所実習に向けて乳幼児の発達理解、保育技術の向上に努めること(約60分)。									
授業時間外学習【復習】	日々の実習日誌が	から自己割	呼価を行い、課題	解決に向けて翌日	可実習の	ねらい	を定めること(糸	160分)。		
課題に対する フィードバック	実習園からの評価	面は自己剤	「価と照らし合わ	せて伝える。また	· 、実習日	誌は割	『価後、返却する。			
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1)実習園からの評価85点 2)実習日誌15点									
テキスト	「保育実習の手 その他、適宜資料			一画案の書き方」	——— (南九州大	 学人間	発達学部で作成)			
参考書							・指導計画案の書 領」』<原本>			度告示
備考										